

西日本支社入札監視委員会定例会議議事概要

- 1 開催日 平成30年1月30日(火)
- 2 場所 独立行政法人都市再生機構西日本支社 3階会議室
- 3 入札監視委員会
[委員長]
黒田 勝彦(会社監査役・一般財団法人理事長)
[委員]
村上 久徳(弁護士)
舟橋 國男(大学名誉教授)
西尾 宇一郎(大学院教授)
- 4 審議対象期間 平成29年8月1日～平成29年11月30日
- 5 抽出件数

入札方式			抽出件数
工 事	1	1者応札・1者応募の契約	1件(1件)
	2	落札率が高い(95%以上)契約	1件(0件)
	3	一定の関係を有するものとして情報公開対象 法人との契約	1件(0件)
	4	指名競争入札	1件(1件)
	5	入札方式に係らない抽出(随意契約含む。)	1件(0件)
業 務 等	6	1者応札・1者応募の契約	1件(0件)
	7	落札率が高い(95%以上)契約	1件(0件)
	8	一定の関係を有するものとして情報公開対象 法人との契約	1件(0件)
抽出件数(計)			8件(2件)

(注) 抽出件数の()書は、事務所(独立行政法人都市再生機構会計実施細則(平成16年独立行政法人都市再生機構達95号)第2条第7号に定める「事務所」をいう。)の分任契約担当役の発注で内数である。

- 6 委員からの意見・質問、それに対する回答
個別抽出事案の審議内容は別紙のとおり。
- 7 委員会による意見の具申又は勧告の内容
特になし

以 上

別 紙

	意見・質問	回答
1	<p>【URコミュニティ本社】29-シティコート住吉本町団地機械式駐車場装置取替工事</p> <p>当事案の様な案件は、エレベータの保守管理業務と同様に特命随意契約に出来ないのか。</p>	<p>エレベータの保守管理業務は工事との連続性があるが、今回の事案では業者が1者のみである事を証明するのが難しいので入札を実施している。</p>
2	<p>29-洛西新林北外1団地給水施設改良工事</p> <p>特になし。</p>	
3	<p>29-オークタウン東茨木外1団地屋内給水管修繕等工事</p> <p>直結工事に伴い、給水塔はどうするのか。</p>	<p>今回工事では撤去しない。 総合的に検討して、判断されるものと思われる。</p>
4	<p>【URコミュニティ本社】29-鈴の宮団地1号棟他9棟外部金物その他塗装工事</p> <p>当事案では調査基準価格は設定していないのか。</p> <p>塗装工事は業者ごとの値幅が大きいのか。</p>	<p>予定価格が1000万円未満なので設定していない。</p> <p>本来は面積に塗装費用を掛ければ工事費が算出されるが、今回は屋外塗装工事も含まれており、その部分について業者ごとの見積り幅が生じたと思われる。</p>
5	<p>29-国文都市地区54号緑地法面整備その他工事</p> <p>当事案のこれまでの造成工事についての経緯を教えて欲しい。</p>	<p>彩都地区では高盛土の造成工事を行っており、造成の当初から防災施工検討委員会を設置し、施工方法を検討しつつ工事を進めてきた。盛土をしながら水位観測をしている中で、盛土中に地下水が滞水している事が確認され、委員会の意見も踏まえ、安全の為に集水井を設置した方が良いと判断した。平成28年度に集水井設置を行い、今回の工事で集水井に栗石を詰め、法面等を整備を行うものである。</p>

6	<p>平成 29 年度堺都市再生事務所普通自動車リース</p> <p>西日本支社で必要な台数をまとめて発注はしないのか。</p>	<p>現時点では必要になった部署単位で発注を行っている。</p>
7	<p>29-中登美第3ほか4団地植物管理図面作成設計</p> <p>1 回目の応札では全者予定価格超過、2 回目の応札でも落札者以外予定価格超過となっている。予定価格に誤りがあったのではないか。</p> <p>成果物は管理する業務の中で実際にどの様に使われているのか。</p> <p>どのぐらいの期間で更新しているのか。</p>	<p>各業者は昨年度も参加し、落札している。業務実施の結果、図面作成では現地に足を運び、想定以上に手間が掛かる事が判明し、それが入札価格に反映したと推測される。</p> <p>植物管理工事を発注する際の図面として使用している。</p> <p>5～7 年程度である。</p>
8	<p>千里桃山台団地 C1 号棟耐震改修基本検討業務</p> <p>技術評価点の 2 位の者が評価値で 1 位の者を上回ろうとした場合、1 位の者よりどれぐらい入札価格が低ければ逆転となるか。</p>	<p>試算したところ、2 位の者は 800 万円程度で逆転可能であるが、3 位の者では技術評価点が大きく開いているので不可となる。</p>